



# The Tatsushiro Rotary

# Bulletin

2015-2016年度  
R1会長

*Kaji*



世界へのプレゼントになろう  
Be a gift to the world

◇第2720地区 八代ロータリークラブ ◇例会日 毎週水曜日 ◇会場 セレクトロイタル八代  
会長 北原英則 会報編集者 高野真哉 年度 No.15  
幹事 豊岡浩明 平成27年11月4日発行

10月28日（第2821回）例会

司会 黒金SAA

歌 国歌「君が代」

Rソング「四つのテスト」

会長報告 北原会長

国際ロータリー表彰（会員増強）梶尾 博会員  
認証品ご贈呈 新会員ご推薦、会員増強への多  
大なるご貢献認められての受賞です。おめでと  
うございます。

ロータリー米山記念奨学金第1回米山功労者  
（金100,000円）感謝状 舛田雅生会員

米山功労者感謝状、表彰品贈呈です。おめで  
とうございます。

高見会員、先週に続き、宮崎浩二会員、鶴田  
会員、お子様のご結婚おめでとうございます。  
ご三方様のお嬢様晴れて良縁に恵まれてお祝い  
心より、お慶び申し上げます。お元気でお幸せ  
に…。

会長エレクトセミナーの回答の時間です。宜  
しくお願い致します。今後の目標は会長幹事80  
以上、五大奉仕委員長70以上を目指して頑張っ  
て下さい。

○回答

①答 C) 89,000 (7/1 88,000)

②答 地区34

③答 ゾーン3

④答 年次基金寄付

答 恒久基金寄付

答 ポリオプラス・その他の基金・寄付(使

11月11日のプログラム		11月18日のプログラム	
外部卓話 八代市国際港湾振興課		国際奉仕月間に因んで	
本日のスマイル	13,000円	累計	544,000円

途指定寄付)

⑤答 1. 地区補助金（地域社会、国外のプロ  
ジェクトに）

2. グローバル補助金（海外がおも）

⑥答 約700人

⑦答 18歳～30歳

⑧答 1. クラブ奉仕 2. 職業奉仕

3. 社会奉仕 4. 国際奉仕

5. 青少年奉仕

⑨答 1. 親睦 2. 高潔性 3. 多様性

4. 奉仕 5. リーダーシップ

⑩答 アーサー フレデリック シェルドン

⑪答 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か  
3. 好意と友情を深めるか 4. みんな  
のためになるかどうか

先週の例会にて八代妙見祭保存振興会、会長  
濱大八郎様より、妙見祭について、また八代の  
歴史と伝統文化について、長時間に渡り貴重な  
卓話をいただきありがとうございます御座いました。

八代の好きなところは雄大な自然球磨川、豊  
かな水の恵み日本一、市民の人柄も自慢の一つ  
で笑顔であること。八代の「宝」は近くにあり  
すぎて気付かない。八代城趾、名勝史跡松濱軒、

## ◆ 出席報告 ◆ 新北副委員長

会員総数	出席免除 会員数	計算上会員数	ホームクラブ 出席数	当日分メーク アップ済会員	合計
69名	5名	64名	48名	5名	53名
10/14の 出席会員数	補填会員数	合計	10/14の出席率	他出席会員 (メークアップ)	本日出席率
55名	6名	61名	89.70%	名	82.81%

旧、八代城主松井家御茶屋、松井神社臥龍梅、苑内の老いた木々は昔の面影を残して、代々継続されて、また八代の「宝」です。

秋の恒例九州三大祭り八代妙見祭（八代神社）秋の祭り約380年前、江戸時代から続く妙見祭は「平成23年3月9日国の重要文化財」に指定されました。沿道の応援や、八代市を盛り上げて行方熱心な市民の温かい親切さと協力とご支援により、この妙見祭が全国的に高い評価を受けて居ると思います。

クラブ管理運営委員会

本年度初の10月21日ロイヤルホテルでクラブ戦略計画委員会が開催されました。

家庭集会で提案されました情報を集約して検討されました。藤井管理運営委員長さんからクラブ活性化のためにご報告されるとおもいます。

囲碁同好会、本日開催いたします。宜しくご参加お願い致します。

#### 幹事報告 豊岡幹事

○ガバナー事務所より11月のロータリー為替レートは1ドル=120円（現行と同じ）と連絡がまいました。

○別府北RCより創立50周年記念式典の御礼がまいました。

○玉名RCの週報を回覧致します。

◎例会変更のお知らせ

・熊本西RC 11月17日(火)は「熊本第4グループIM」の為14日(土)18:00～くまもと県民交流館パレオ10階。

・芦北RC 11月9日(月)は「職場訪問例会」の為、同日「株式会社霧島酒造本社」（宮崎県都城市）。

○例会終了後、臨時理事会を開催致しますので理事の方々は少しの間お残り下さい。

#### 社会奉仕委員会 松中委員長

せせらぎ水路植栽作業について

日時 11月5日(木) 15:45集合 16:00開始

天気は晴の予定

参加対象者：八代ロータリー会員（35名程度）、インターアクト（数名程度）

八代一中生徒（園芸部員30～40名、部活員40名程度）

校長先生他（数名）

ファームたなべ様（4名）

八代市役所維持課（数名）

地元住民（ボランティア）数名

交通誘導員松中土建（4名）

集合場所：現地（せせらぎ水路）

準備用品：軍手、植栽コテ、花苗（2000本）

紅白旗2組

水撒き用ジョウロ

駐車場：八代第一中学校 正門前

※今回はナデシコ、ストック、金魚草、ビオラ、ノーストールを2000本準備し（約150m区間に4列）植付を行う予定でありますので沢山の皆様方の参加をお願い致します。

#### 第1回クラブ戦略計画委員会報告

藤井委員長・伊藤副委員長

・開催日時：平成27年10月21日(水) 18:30～

・開催場所：セレクトロイヤル八代

出席者 委員会メンバー13名

パスト会長 松本(寛)・舛田・松本(健)・伊藤・

宮崎(尚)直前・北原（今年度）・高見（次年度）

会長・豊岡（今年度）・鶴田（次年度）幹事・

和久田（奉仕プロジェクト）・松中（社会奉

仕）・眞弓（国際奉仕）・藤井（クラブ管理運営）各委員長

上記メンバーで8月のIDMでの意見を受けての会議を開催しました。

テーマ1 現代にあった「家庭集会」のあり方

・開催場所については、家庭であるのが望まれるが、諸般の事情で「止む無し」ではないか、の意見が多数でした。

・金額については、過去の歴史を振り返ると、松木年度にそれまで、華美になりかけた家庭での食事を、3,000円の弁当でやったらどうか、（奥様の負担軽減のため）という提案がされ、そのかわりホストが飲み物を用意する。しかしそれも負担が大きいだらうということ、参加者各自が飲み物を持っていく、ということでした。が、これも持参しない人も増えてきて、伊藤年度に4,000円（ホスト宅の負担軽減のため）への引き上げが提案されました。また、ホテルや飲食店で開催する場合は、ある程度（オーバー分）はホストが負担するが、ホストが予めお店と打合せをし、“持ち込みOKの許可を求めるとか”の努力は必要ではないか、の意見が出ました。

- ・テーマがいつも同じではないか、との意見も出ていましたが、担当者は単年度で交替をするわけですから、致し方ないところもあるのでは、そして現在3年未満の会員さんが20名近くいる状況ですので、色んなことを聞く機会が多くあっていいのではないかと、という意見が出ました。
- ・金額ややり方を理事会等で決め、発表した方が良いのでは、という意見も出ていましたが、これらのことは押し付ける性格のものではないのでは、という意見もでした。

※「4つのテスト」の「みんなに公平か」を考えると、会員が皆等しくホストもリーダーも受けて（しかも「喜んで」という姿勢で?!）いただければと望む次第です。

テーマ2 60周年について

- ・年内にパスト会長会議（議長宮崎(浩)直前会長主催で）を開いていただき、実行委員長の人選、及び実行委員会をいつ頃立ち上げるか等々議論してもらおう手筈になりました。

以上、ご報告申し上げます。

スマイルBOX 村田副委員長

北原会長・豊岡幹事・沖田・村田・梶尾各会員：



米山記念奨学会委員会功労者表彰 舛田会員



RI特別表彰（会員増強）梶尾会員



卓話 八代市立博物館学芸員 西山様



八代博物館、学芸員 西山由美子様、博物館だより、楽しみに拝聴させていただきます。宜しく、お願い致します。（RI表彰 梶尾会員）（米山功労者表彰 舛田会員）（御結婚お祝い 高見会員、宮崎(浩)会員、鶴田会員お慶び申し上げます）  
名和会員：八代市立博物館・未来の森ミュージアムの西山由美子さん、ようこそ。本日の卓話楽しみです。

内田会員：今週末久留米で開催されるロータリー野球大会に気合い入れて参加する予定でしたが、八代リトルシニアが秋季九州大会でベスト8に勝ち上がり、今週末土曜日に試合になり、バス運転手としてそちらに参加する事になりました。涙をのんで欠席させていただきます。お詫びのスマイルです。

宮崎(浩)会員：クギヤ印刷では本年より動く年賀状をはじめました。見本帳でぜひ動画をご覧ください。

立屋敷会員：誕生祝い、結婚記念日のお祝いダブルでありありがとうございます。

卓話 交流する弥生人

八代市立博物館 学芸員 西山由美子 様

## 米山記念奨学会特別月間に因んで

### 米山梅吉の紹介

日本のロータリーの父と呼ばれる米山梅吉氏は、1868年2月4日、江戸芝田村町で生まれました。米山氏が生まれたのは慶應4年、この年の6月に改元して明治となりました。お気づきの方もいらっしゃると思いますが、先月号で紹介した、ロータリーの創始者ポール・ハリス氏が生まれたのは、1868年4月19日。くしくも、この二人は同じ年に生まれたのです。

5歳で父を亡くし、母親の実家のあった静岡県三島市で幼年時代を過ごすこととなります。彼は、神童と言われるほど頭のいい子どもであったようですが、12歳の時、望まれて米山家の養子になりました。

1888（明治21）年、米山氏は渡米して、オハイオ州ウェスレアン大学を中心に、働きながら学びました。帰国後の1897（明治30）年、合名会社三井銀行に入社、1924（大正13）年、三井信託株式会社を創立し社長に就任しました。

米山氏が、東京ロータリークラブ（RC）を創立したのは、その少し前、1920（大正9）年です。創立は10月20日。同クラブは、翌1921（大正10）年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟認証されました。

1918（大正7）年元旦、当時、ダラスRCの会員であった福島喜三次氏を米山氏が訪れています。『東京ロータリークラブ50年のあゆみ』には、「ここで二人が知り合ったことは、後に、極めて重大な結果を生むのである」と書かれています。

翌年12月に帰国を予定していた福島氏にダラスRCの会員は、日本でもロータリーをつくったらと勧め、福島氏は「やってみよう」答えます。

帰国後、福島氏は国際ロータリークラブ連合会から、東京RCをつくるようにと特別代表に任命されます。先の『東京ロータリークラブ50年のあゆみ』には、「期限は残すところ3ヶ月余、一方、チャーター・メンバーの顔振れを見ると、米山とて、短期日では揃え得なかったと考えられる。そうなると、福島は、特別代表

に任命されて、時を移さず、その権限を米山に一任したものであろうと推察される」と書かれています。このような経過をたどり、米山梅吉氏は、東京RCの初代会長に就任します。

東京南RCに在籍していた米山梅吉氏の子息、米山桂三氏は、

帰国の翌年父は三井銀行に入社するのですが、日本資本主義の発達に乗って父は出世街道をばく進する幸運に恵まれたのであります。（中略）しかし、この間にも少年時代に染まった理想主義や苦学生時代の苦い経験、あるいはアメリカ留学時代の教育を忘れなかったためか、父の理想主義的な社会改良思想は消えていなかったようであります。

そうしたわけで、今や富める資本家階級の一員となった父にとってロータリーの奉仕の精神はまさに彼に彼の思想の安住の場所を与えたようであります（もっともマルキストに言わせれば、それはブルジョアの逃避の場所ということになるでしょう）。

こうして父はロータリーの仕事にも専念したらしいのですが、この頃の父はどうやら余り融通のきかないロータリアンであったらしく、ある例会のとき会長として次週の例会は祝祭日に当たるので休会するとお断りしたところ、出席会員から喜びの拍手がわいたのを見ると、いきなり強い語調で立派な会員の方々をたしなめたという、父の口から聞いた伝説ならざる逸話が残っているのであります。（『友』1972年8月号）

と、父、米山梅吉氏のロータリーに対する思いについて書いています。

編集長 二神 典子



ポール・ハリス氏来日記念歓迎会。1935（昭和10）年。左から富岡常次郎、米山梅吉、鹿島精一、ポール・ハリス、小林雄一、徳川家達公爵、斎藤実前首相、ロバート・ヒル